

馬車道通信

編集・発行
平成 24 年 8 月 1 日発行
(公財)よこはまユース 横浜市青少年育成センター
横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール地下1階
TEL:045-664-6251 / FAX:045-664-6254
<http://www.yokohama-youth.jp>

暑中お見舞い申し上げます!



7月後半から連日 30℃前後の気温を記録しています。また、長期予報では8・9月は平年よりも暑さがきびしいとのことです。長い夏との戦いになりそうですね!ちょっとした注意で身体を守って、楽しい夏を過ごしていきましょう。利用者の皆さんの元気なお姿を、スタッフ一同受付でお待ちしています。



『食中毒』

8月は『食品衛生月間』です。25℃を超えると発生率が高くなると言われている食中毒。

夏がいよいよ本格化した今、注意が必要になってきましたね。食中毒の予防の第一歩は、食事の前の正しい手洗い!体調管理にも注意して暑い夏を乗り切りましょう!



ちょっとした工夫で夏を乗り切りましょう!

『熱中症』

熱中症の予防には大人、子どもによっていろいろな対策がありますが共通点は、「予防には水分補給と休憩!」です。水分補給もいろいろ・・・市販のスポーツドリンクが苦手という方は、水とはちみつと濃縮レモン汁と塩少々でシェイクシェイク!ぜひ手作りしてみてくださいはいかがでしょうか。



スキルアップ講座の報告

発達障がいの理解

～障がいのある子もない子も共に育つためにできること～

7月10日(火)に、昨年度好評だった、『発達障がい理解のための講座』を実施しました。(参加者数 39人)

前半の講義では、障がいの特性や集団の中で育つ子どもをどのように支援できるかについて学びました。後半は、参加者同士の交流や事例を共有できるようにグループディスカッションの時間を設けました。終了後に、「他の参加者の話をもっと聞きたかった」という声もあり、参加した方々の熱心な様子がかがえました。(T-吉田)



平日 9:00~21:45
日・祝日 9:00~16:45

会議の資料や広報紙、サークルの報告書などが作成できます(作業台有り)。仲間とワイワイ作業をすれば、あっという間に終わるかもしれませんね。ぜひ、ご活用ください。

☆利用希望日の1ヶ月前の同日から予約を受け付けます。(登録不要)

設備	料金
コピー	1枚10円(両面印刷は2枚とカウント)
印刷機	版下 1枚 100円 インク代1枚 0.5円 (両面印刷は2枚にカウント) 備え付けの用紙を使用の場合は、紙代として 白紙 1.5円/枚 色紙 2.5円/枚
紙折機	無 料
裁断機	無 料



AED(自動体外式除細動器)の講習

7月20日、育成センタースタッフがAEDの救命救急講習を受講しました。肺蘇生訓練用的人形を使用し、救命の場面に直面した想定で学びました。今後もこのような講習を定期的実施し、不測の事態に備えていきます。

※育成センター事務室には、AEDが設置されています。



利用者さんの広場

～育成センター利用者さんの活動やインタビューをご紹介します！～

『横浜市健民少年団』（第1研修室・他利用）

1950年に横浜で誕生した健民少年団です。現在国内10都市に仲間がおり、綱領に沿って色々な活動を行っています。

野外炊事、奉仕活動、スポーツ活動等男女仲良く活動しています。夏は各地区夏祭りのお手伝い、8月初旬には全国大会で新潟県村上市へ遠征します。

勉強やスポーツだけでなく、世代を超えた人付き合いができます。楽しいことを楽しく行いながら、一緒に活動してみませんか？

横浜市健民少年団 魚地 昌彦さん談

※興味のある方は受付までお声かけて下さい。



馬車道コラム Vol. 10 ～馬車道あれこれ Jazz～

「真夏の夜のジャズ」という、1959年に制作された映画のタイトルを思い浮かべる方は、相当年季の入ったジャズファンではなからうか。

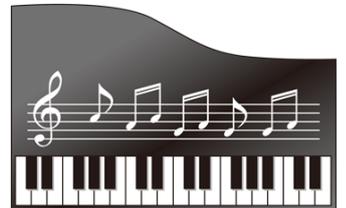
関内という街は何故か、ジャズのライブハウスが多い街である。関内駅を中心に半径1km以内には、私が知っているだけでも12、3軒のライブハウスが混在している。中には育成センターから100歩程度で辿りつける老舗のライブハウスもある。これらのライブハウスでは、デキシシー、スィング、モダン、フュージョン、コンテンポラリー、フリーといったあらゆる種類のジャズをほぼ毎日、提供してくれる。

ジャズライブの魅力は、まず、食事やアルコールを飲みながら、同伴者と会話を楽しみ、リラックスした雰囲気の中でジャズを聴くことである。また、

「アドリブ」と言われる即興的な演奏を楽しむ事である。（ライブハウスでは、本番前のリハーサルはほとんど行われぬ。）そして、何と言ってもホールみたいな広い場所ではないので、ジャズ・ミュージシャンの演奏する姿や音を真近で見たり、生で聞いたりできることだ。勇気があれば、休憩時間や終了後にミュージシャンに話しかけることもできる。ライブハウスの魅力はこの距離感が一番かもしれない。

10月上旬には、毎年、関内のライブハウスやホールが会場となって「横浜ジャズプロムナード」が2日間開催される。街全体が「ジャズ色」に染まる秋の日が今から待ち遠しい。

<ジャズおやじ>



スタジオのご案内

8畳ふたつ分の広さの8人収容のスタジオです。音楽やバンドの練習にご利用いただいています。

付帯設備としてアップライトピアノ・電子ピアノ・ドラムセット・ギター・ベースアンプ・ミキサー・譜面台などがございます。

利用申込は、利用日の3カ月前の同日から受けますが、利用申込に際して登録が必要となります。詳しくは育成センタースタッフにお尋ね下さい。



【料 金】（1コマ）

平日（月曜～土曜）	500円
日曜・祝日	①～③ 500円 ④400円

【時間枠】

平日（月曜～土曜）	①9：00～11：00 ②11：05～13：05 ③13：15～15：15 ④15：25～17：25 ⑤17：35～19：35 ⑥19：45～21：45
日曜・祝日	①9：00～11：00 ②11：05～13：05 ③13：10～15：10 ④15：15～16：45

【お申込み/お問い合わせ】※感想や情報をお寄せ下さい。

横浜市青少年育成センター/ TEL：045-664-6251 FAX：045-664-6254 E-mail：ikusei@yokohama-youth.jp

